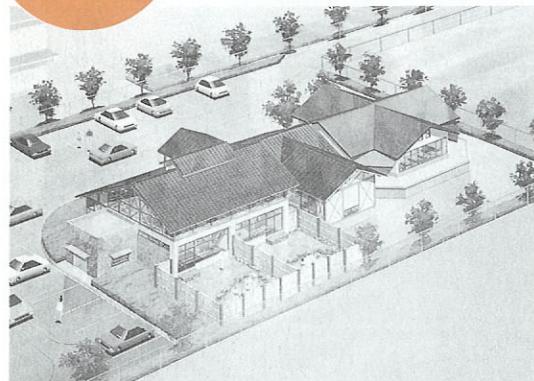


芦北町



「海底からの贈り物」芦北海岸自然噴出温泉

芦北町では芦北海岸沖合に発見された海底噴出温泉を利用した温泉センターを建設中で、3月に完成する予定です。

源泉の温度は約50度、ちょっと塩気と硫黄の匂いもある本格的な温泉です。

計石港に隣接しており観光うたせ船、海水浴場などご利用の後、ゆったりくつろいでいただけると思います。

マリンピーチなどへのアクセスも便利です。

●お問い合わせ／(0966)82-2511 芦北町役場

久木野村



体験道場「おふくろ館」オープン

「おふくろ館」は、地元農産物を使ってだんご、コンニャクなど素朴な農村の味づくりを体験できる施設です。

また、試食コーナーも設けられ、昔懐かしいおふくろの味、まがんこだご汁や小振りだんご、高菜めなどが味わえます。将来は体験農園もできる予定で、収穫した作物を加工して、自分だけのブランド品を作ることができるようになります。

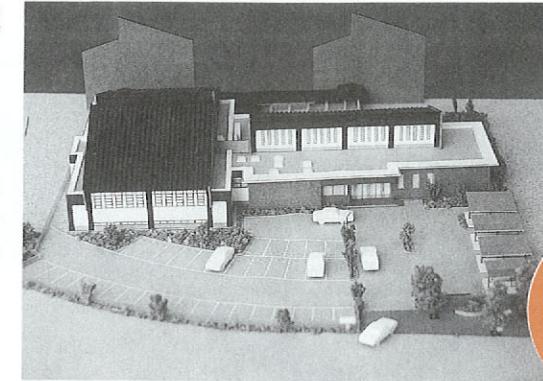
●お問い合わせ／(09676)7-2111 久木野村役場

「柔剣道場・コミュニティ施設」今春完成

菊陽町では、町立武蔵ヶ丘中学校の敷地内に柔剣道場とコミュニティ施設の複合施設を建設中で、今春完成予定です。

この施設が完成すると、中学校での体育の授業はもちろん、部活動などの利用も可能になります。また地域住民にも開放され、地域づくり、生涯学習の拠点になるものと期待されます。

●お問い合わせ／(096)232-2111
菊陽町役場



菊陽町

東陽村

山鹿市



武家屋敷風の「熊入温泉郵便局」

熊入町の目抜き通りに、愛媛県の道後温泉をそのまま持ってきたような武家屋敷風の郵便局を造りました。熊入町は古くからの温泉郷町並づくりや町おこしの一環になればと思い、山鹿温泉と縁の深い道後温泉の雰囲気を出しました。特注の鹿北町名産「あや杉」を使い、細部まで凝りに凝った造りです。熊入町の新しい名所になればと期待しています。

森川昭彦さん

※概要
構 造 木造平屋建
延床面積 122m²
建築資材 アヤ杉
総事業費 約9,000万円
●お問い合わせ／(0968)44-6142
熊入温泉郵便局

坂本村

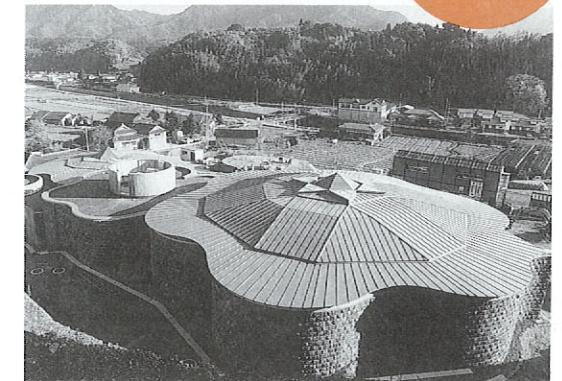
「坂本村の文化財散歩」発刊

坂本村教育委員会の委嘱で村文化財保護委員五名は村内の五百件余りにのぼる文化財・社寺祠を調査撮影し、七十六の集落別に写真と資料をカードに整理をしました。その資料をもとに村内の神仏・文化財を訪れる方々のための案内書「坂本村の文化財散歩」を作りました。坂本村の文化財をもっと知って、親しんでいただき、よりよく後世に残していきたいと願っています。

中庭泰三郎さん



※概要
構 成 B5版 176ページ
出版数 500部
●お問い合わせ／(0965)45-2228
坂本村教育委員会



「石工の里歴史資料館」オープン間近

「しょうがと石工の里」東陽村に、石橋の文化と技術を紹介する全国でも珍しい資料館が今春オープンします。三つのドームからなり、壁は凝灰岩、屋根はヒノキの丸太を使ったアーチ形です。

展示は村内に現存する石橋をはじめ、日本や世界の橋の技術や構造、原理、美しさをスライドを交えて紹介します。また室内には実物大の石橋の模型を架けています。

●お問い合わせ／(0965)65-2111 東陽村役場

「市立歴史博物館こころピア」
まもなく完成

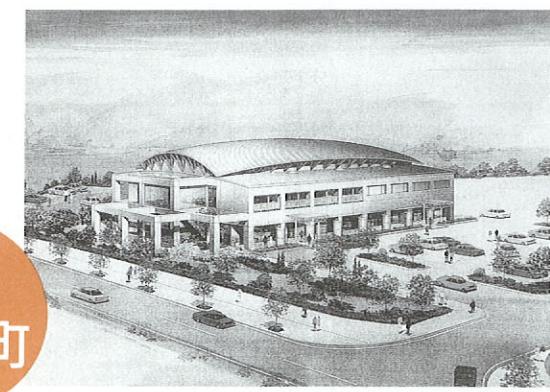
「川とともに発展した玉名」をテーマに、玉名の歴史と文化を分かりやすく紹介する施設です。

外観は前方後円墳をイメージしたデザイン。地上1階・地下1階建てで、延床面積は2,000m²。また、屋上にも16本の展示塔が設置されます。また円形展示室の中央に船の形をしたシンボルオブジェを展示しています。菊池川とともに発展してきた玉名の移り変わりの様子を紹介します。

●お問い合わせ／(0968)75-1111 玉名市役場



玉名市



JA阿蘇小国郷「情報企画センター」
建設中

総合的な農業技術情報・市況情報・消費者ニーズ情報など、生産から流通までの情報収集と、これを活用した効率的な生産システムを図る、高付加価値農業の構想具体化のための拠点施設です。将来は、地域マネジメントセンターとして農業の活性化に役立てます。延床面積2,700m²。6月末完成予定です。

●お問い合わせ／(0967)46-2111 小国町役場